

## 第 21 回千葉県キャンポリー現地隊長集会議事録

開催日時 2022 年 3 月 27 日（日） 13 時～15 時 10 分

開催場所 富津公民館 & Zoom

司会進行：天谷 弘／録音：高橋不二夫  
(録音は一部分)

### 議事録

片平理事長 挨拶

太田実行委員長 挨拶

基本実施要項に沿い各部門毎に部長が説明

質疑応答

<船橋地区 A さん>

Q 氷の配給の予定はどうなっているか

A 大作部長 配給は各隊にする。量については現時点で確定していない。1 日に必要な量は 20mcc を参考に考える。足りなくなってしまうという事も考え、売店での氷の販売も考えているが、大きな冷凍庫を準備できないので前日の注文で翌日販売という形で考えて いきたい

<東葛地区 B さん>

Q 参加隊の人数についてですが、40 人前後ということですが、現在東葛地区で 50 人から 55 人を想定しており、この人数で 1 隊編成してもよいか。

A 宇治部長 考慮します

Q この場合班の班数は現隊を崩さないという事で、3 人、5 人、7 人となって、班数が増えても良いか。

A 宇治部長 地区コミッショナーと相談ください

<フードサービスから追加の補足発言>

大作部長 食材の注文に関し現時点で 3 人分 1 セットを考えており、7 人であれば少し足りないが 2 セット (6 人分) 注文してもらおうという事を考えて頂く。基本 1 セット 3 人前で行きたいと思います。

<千葉地区 C さん>

Q 輸送のところで、途中での資材搬入作業は可能か？

A 宇治部長 どんなことを想定しているのか

Q 例えば薪は自分達で用意しなければならないとされており、1 台しか車は留め置きできない。その薪が足りなくなった時、追加で持って来てもらうとか忘れ物を持ってきてもらうとか。

A 宇治部長 設営開始から撤営始まりまでは会場に入れるのは業者の車しか考えていない。大会駐車場に駐車し、そこから手運びを考えて貰いたい。サイト内はスカウトが行動しており、その中を車が行き

かうのは如何なものか。業者の車も通行部分の設定を考えており、不測の事態が起きないように考えている。その場合、臨時に一台止めさせてほしい、この部分については考慮する。

<千葉地区 Dさん>

Q 先ほど売店の話しがあったがそこで販売する飲料について 2 リットルのボトルの販売はあるのか。

A 大作部長 現時点で 2 リットルのボトルの販売は考えていない。よく販売されている 500ml のボトルの販売を考えている。隊として販売をしてもらいたいという要望については意見として聞いておく。在庫を出さないようしないと問題になってしまうので、今後販売品目についてはつめていく。マニュアルで報告していきたい。

<上総地区 Eさん>

Q 参加費について全日程 ¥21000 となっているが、半分しか出られないという場合はどうか。

Q 参加費に保険料が入っているが、全員加入し活動しているが、あらたに入る理由は何か。

Q 予納金は返却しないとあるが、参加できなくなった場合返金がないならば申込み出来ないと保護者からの声がある。

Q 車両に関して 1 台しか留め置き出来ないとされているが 1 台では不足しそうなので複数台はダメなのか。

考えを聞きたい

A 太田実行委員長 半日程（前半・後半）での参加を認める。現時点で半日程での金額は設定出来ていない。スカウトは 5 泊 6 日が原則になっているが、しかし、成人指導者については諸事情から半分の日程でも認めていこうと考えている。参加費には NSJ 参加費 + キャップ + ワッペン + ID カード + 食材代 + 施設設置費用等が含まれる。よって、ただ単に 21000 円を 2 で割った 11000 円という分けにはいかない。精査し決めて発表していく。

A 太田実行委員長 保険についてはこれという部分について決めていない。プログラムとして場外へ出て行く場合などがあった場合やはり危険だからこういう部分には保険をかけて行こうという部分があると思われ、そのための保険と考えている。

A 大田実行委員長 予納金の返金については、5 月になると支払いをしなければならない事案が出てくる。NSJ の 2000 円とか。ワッペン代とか固定費として支払って行っていかなければならない。これを行って行かないと事業として成り立たない。という事で返金は考えていない。保護者にはきちんと説明し、ご理解をいただいてほしい。

A 太田実行委員長 2 回目の隊長集会は考慮している。7 月に開催を予定している。

A 宇治部長 車両については現時点では 1 台という形でしか考えていない。

<千葉地区 Dさん>

Q 2 回目の隊長集会を考えているのか？

Q 20mcc では突然プログラムで要員が足りないので参加者から人を出してくれという要望があった。この

辺はどうか。

A 熊谷部長 まだプログラムが確定していないが要員の要請はあるかもしれません。なるべくそのようにならないように考えていく。

A 太田実行委員長 各地区に実行委員を出してほしいと要請しているが不足している。提供する側と使う側ではないと考えている。参加する全員大会を作っていきたい。21cc ニュースで共有していきたい。

A 太田実行委員長 2 回目の隊長集会は実行委員会として工程表にあります。7 月の第 1 週を予定している。2 回目の隊長集会は今回とは異なり、開催直前でもあるので皆さんからの要望やこちら側からのお願いを確認し、これでやるぞという内容にしたい。全員に参加してほしいので web での開催も検討している。

<上総地区 Fさん>

Q くまスカウトの一泊参加が案内されているが、その部分で決まっていることがあれば聞きたい。スカウト、指導者、引率者の参加費は。

A 熊谷部長 現状では決まっているものはまだない。プログラム部のカブプログラム班が検討している。原則カブ隊として参加してもらう。この話しはコロナ禍においてなかなかキャンプを実施できないとの声があり、これを実現させたいということで計画した。内容は日連発行のカブのキャンプに準じて行う。日程はまだ決まっていない。決定次第案内していく。費用は決定していない。食事をどうするかを含め検討している。

<市川・浦安地区 Gさん>

Q ・8 月 6 日のスタート時間は？

- ・シャンプーに縛りはあるのか
- ・テントについて、個人テント家型テントについての意見を聞きたい
- ・エンジョイキャンポリーアワードについて
- ・外出は成人指導者と一緒となっているが VS.RS ではダメか

A 宇治部長 スタート 9 時か。入場時間の割り振りは少し考えている。個人テントも家形テントでもサイトの面積はほとんど変わらなかった。家型テントで設計したサイトよりサイトは一回り大きくしたサイトで考えている。

A 太田実行委員長 実行委員会として個人テント大型テントは決めません。コロナ対策等について保護者とどういう形で参加させるかのコンセンサスをとっていただきたい。

A 太田実行委員長 国旗ポールは各サイトでは立てません。大会会場に一本だけです。

A 宇治部長 シャンプー等については 21cc ニュースで対応する

現在市販されているシャンプーには問題になるような薬剤は添加されていないとされている。調査してこれとこれはだめだというような内容は発信する。排水については公共下水道に流すことになっているので残渣を取り除いた水を流すように考えていただきたい。

汚水穴は掘らないでとアナウンスしている。排水マスに流すようにアナウンスしている。

A 熊谷部長 エンジョイキャンポリーアワードについては、参加したスカウトにこのキャンポリーを楽しんでもら

うために色々設定している。NSJでパイオニア章を出すと書かれているので、同じものを出してもおかしいのでその部分を確認している。参加した記念に何か残すものがないか考えており、21cc ニュースで発信していきたい。

A 宇山部長 安全マニュアルについては5月初旬の発行を考えています。

A 宇山部長 外出時の対応は一般的な活動に準じていただきたい。

<東葛地区 Hさん>

Q 指導者の人数制限はあるか

A ありません。あくまで人数でのサイトの大きさを考えているので。

<船橋地区 Jさん>

Q 富津市指定のごみ袋で処理をと書かれているが、ごみ袋の配給はあるのか。

車が一台とされているが、体調不良者が発生した場合前は自隊で搬送してほしいと言われた。その間に別の体調不良者が出てしまった場合どうするのか。その辺の搬送方法とかは実行委員会としてどのような対応をとるのか、搬送対応など聞きたい。

A 宇治部長 ごみ袋については基本富津市指定のごみ袋での処理になるが、本部で販売するか、各隊からの要望を聞いて配給するのか等、検討したい。

A 宇山部長 搬送方法については実行委員会として検討をして報告していきたい。

<市川・浦安 Kさん>

Q 問い合わせ先の検討について

本日の内容の確認方法について

A 太田実行委員長 GADでHPに本日の内容をUPしていきたい。21cc ニュースについては定期的に出すしか決まっていない。出し方も決めていきたい(編集会議)。

21 CCの窓口について各地区に設定してもらいたく名前はもう聞いているので、その部分から問い合わせをして貰うのが一番良いか。本日の出欠確認でこちらに来ていただいた隊長のメールアドレスは確認しているのでこれをベースに考えていきたい。

<東葛地区 Lさん>

Q メールについての質問。To 覧に全て載せられているが今後はどうか。改善されるのか。

A 太田実行委員長 今後はBccで行って行く。

<船橋地区 船橋3団 Mさん鈴木>

Q サイトの大きさについての確認

A 宇治部長 25m×40mの大きさで、40人で個人テント家型テントで、6～7サイト サイトの名前を考えている。

<船橋地区 Nさん>

Q キャンプ用地に穴は掘ってはいけないとなっているが、たちかまどの土についてはどうするのか。持ってくるのか？

シャワーの利用時間について。現時点で決まっていることを聞きたい。た

A 宇治部長 土については用意したい。指定した場所に土を積んで置き、バケツやリヤカー等で運んでもらいたいと思っているが、まだ決まっていない。

A シャワーの時間は良識の範囲の時間 8 時～21 時か。時間割りも検討したい。何時～何時はどこそこのサイトとか。

<市川・浦安地区 Oさん>

Q 車について。参加隊のユニットの考え方によって変わってくるのではないか。

サイト割りについて、セレモニー会場は作ってはいけないのか。国旗ポールは建てても良いのか。

A 宇治部長 団数と考えて貰いたい。人数が少なくても 1 台。不公平になるかもしれないが、県内参加団数約 100 団で 100 台の駐車スペースを考えている。

A 宇治部長 国旗ポールは立てないでください。各隊で国旗は揚げないでください。大会会場に国旗ポールは 1 本です。

<船橋地区 Pさん>

Q コロナ対策の考え方について教えてほしい。現時点での指針はあるか。

A、太田実行委員長 県連盟として決めたものはない。現在議論していることをお話しする。社会の動向としては外国人の受け入れ、濃厚接触者の指定の考え方、等社会を動かしながら行動して行こうとコロナの感染対策が変わってきている。大会で何をやるのかはやるべきことをするしかない。それはスカウトや指導者が生活するテントやサイト内での空間において、この感染症対策の基本を行うのが大切だ。冒頭にお話しした保護者との信頼関係の構築していただきたいというのは、安全管理マニュアルには具体的に色々載せるのでそれを実施しますので大会を進めていきたいとして、保護者の理解をいただきたい。

参加申込時に保護者にこのような対策をして行うのだというような案内を出すのでそれを理解して参加をお願いしたい。

<千葉地区 Cさん>

Q 留め置きできる車の台数を考慮できないか。人数の大小があるのに参加団 1 台は不公平ではないか

A 現時点では一台としか言えない。人数の大小によって台数をどうするかについては少し検討してもよいのかと考えている。しかし体育館側から全駐車スペースを占有されては困るとされている。それは他の利用者のことも考えてのことで、キャンポリー参加者の分としては 600 台の半分で 300 台（100 団 + 150 実行委員 + 50 見学者）を考えている。何度も申しあげますが現時点では一台とさせていただきます。

質疑応答終了

片寄県連盟コミッショナー 挨拶

参加者数 \* 実行委員と隊長を兼務している指導者は隊長を優先して集計

<隊長関係>

・北総地区	3名
・東葛地区	6名
・松鎌地区	12名
・市浦地区	6名
・船橋地区	10名
・千葉地区	4名
・八習地区	2名
・印旛地区	7名
・上総地区	7名
・南総地区	6名
・香取東総地区	1名
計	64名

<実行委員会関係>

・県連名関係	2名
・各部門合計	26名
計	28名

[総合計 92名]